

## 私たちのあゆみ

日本パーカライジングが、鉄の防錆加工で「りん酸塩化成処理技術」を導入したのは1928年のこと。日本初となる挑戦でした。以来、常に時代の先を見据え、飽くなき探究心と不屈の技術開発力で技術に磨きをかけ、表面改質分野のリーダーとしての地位を不動としました。今では自動車・鉄鋼・家電などの基幹産業から医療機器・航空宇宙などの最先端産業まで幅広くカバーし、社会になくてはならない企業となっています。

### 創業

1928年7月  
米国パーカー・ラスト・ブルーフ社より技術導入



### 初の海外進出

1965年12月  
台湾に中日金属加工(株)を設立

### 上場

1961年10月  
東京証券取引所市場第2部に上場

1967年9月  
東京証券取引所市場第1部に上場変更

### 創立50周年 海外展開

1979年6月  
米国にツルテック(株)を設立

1979年7月  
タイにタイパーカライジング(株)を設立

### 創立60周年

1987年5月  
神奈川県平塚市に総合技術研究所を設置



売上高の推移

1928  
※1980年以前は単体ベース

1960

1970

1980

1990

2000

2010

2020

### 売電事業を開始

2013年9月  
現在、国内7拠点で稼働



2023年3月期

売上高  
**1,191** 億円

新たな総合技術研究所が  
2025年に開所予定



\*計画中につき変更の可能性有り

### 技術提携

1988年5月  
ヘンケル社(米国)と技術提携



2000年3月期  
売上高  
**600** 億円  
連結子会社数  
**30** 社を突破

2008年3月期  
売上高  
**1,000** 億円を突破

表面改質技術を通じ  
お客さまと信頼関係を築き、継続的に成長

## 技術変遷

1940年～  
国産第1号のりん酸亜鉛皮膜剤を製品化

1990年～  
多種製品を開発し、ブランド確立

2000年～  
環境対応製品の開発成功により  
表面改質分野のリーダーとしての地位を確立

### 1970年代～2010年代の自動車表面処理の変遷



## さらにその先へ

日本パーカライジンググループは、今までも、そしてこれからも、グローバルに技術力を生かして、世界を取り巻く社会課題解決に貢献することにより、新たな価値を創造し続けます。

そこに表面がある限り、人々の暮らしや社会を支え続けていきます。